

AXISS

アクセス株式会社 | AXISS corporation
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-34-27 | 2-34-27Jingumae, Shibuya-ku, Tokyo 150-0001 Japan
Tel 03-5410-0071 Fax 03-5410-0622 | Telephone 03-5410-0071 Fax 03-5410-0622

各位

2015年1月吉日
アクセス株式会社

GENERATION 5 TRANSPARENT

トランスペアレント・新フラッグシップ・オーディオケーブル

[MAGNUM OPUS]

リリースのご案内

拝啓、貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社ならびに弊社取り扱い製品に対しまして格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社取り扱いのトランスペアレント(USA)製品につきましては、先頃発売させていただいた新オーディオケーブル“GENERATION 5”シリーズに各方面から高い評価を頂戴したいへんご好評を博しておりますが、このシリーズの開発を促がす技術的原点ともなった同社の最高峰モデル“MAGNUM OPUS”が、いよいよリリースの運びとなりましたので、ここにご案内申し上げます。

“MAGNUM OPUS”は、ミレニアムの年、西暦 2000 年に開発された“OPUS”によって確立され、その後“MM2”ケーブルテクノロジーとして発展を遂げた設計・製造に於ける匠の技を極限にまで深化させるものとして、1980 年創業以来飽くなき挑戦を続けてきたトランスペアレントの歴史に燦然と輝く史上最強・最高峰のフラッグシップ・オーディオケーブルです。

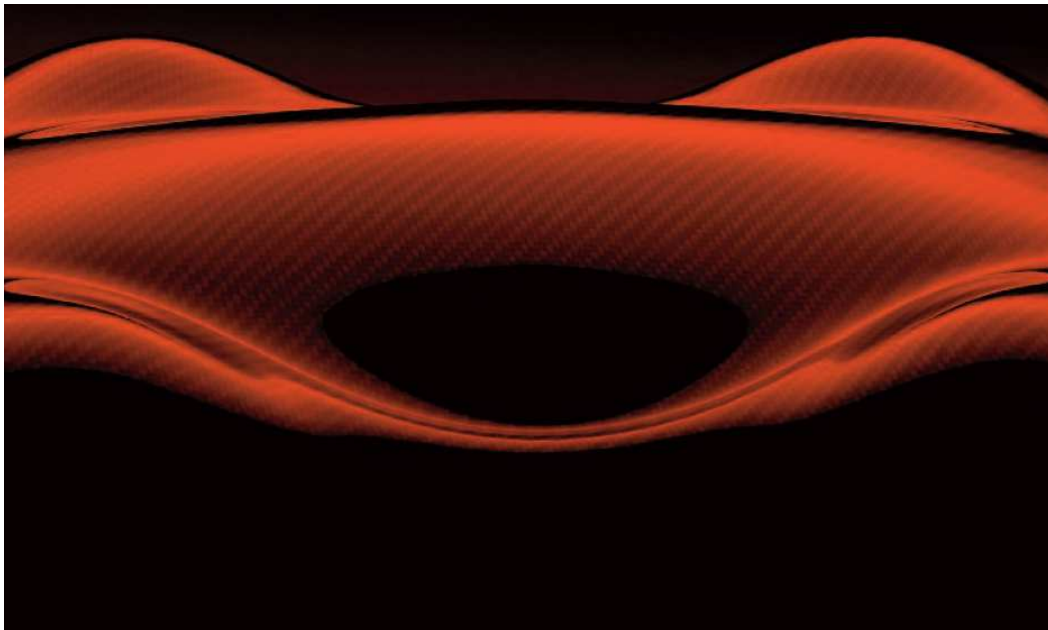
つきまして、別紙にて“MAGNUM OPUS”の詳細をご案内いたしますので何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

GENERATION 5

T R A N S P A R E N T

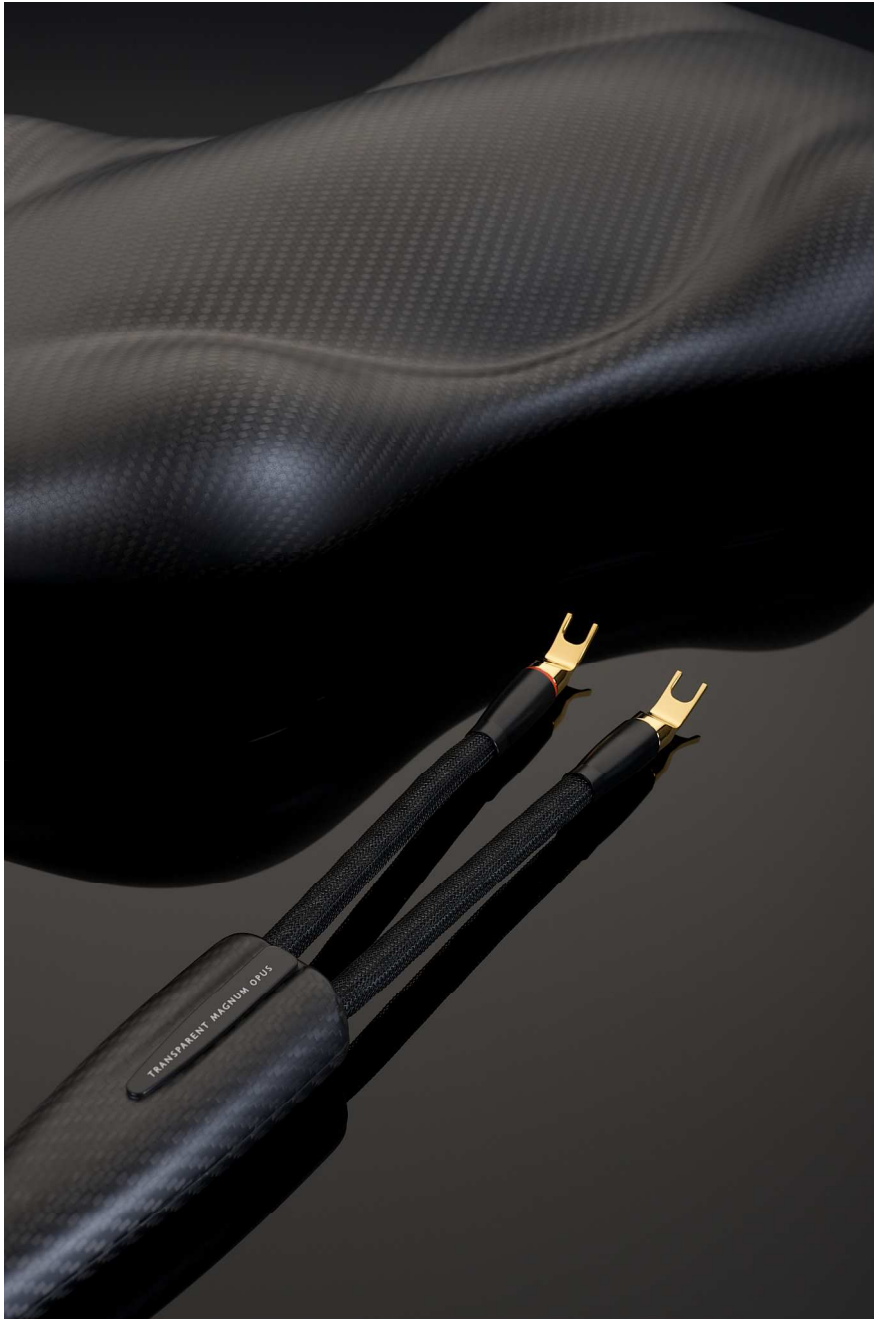
THE BEST CABLES IN THE WORLD JUST GOT BETTER



MAGNUM OPUS

TRANSPARENT MAGNUM OPUS

GENERATION
5



トランスペアレント

新フラッグシップ・オーディオケーブル
"マグナム・オーパス"

トランスペアレント・オーディオケーブル
の最高峰に冠された称号"OPUS"。

それは、ミレニアムの年、西暦 2000 年の
登場後、およそ 8 年の歳月を経て
"OPUS MM2"に発展。

そして、今また、更に重ねた幾年もの
研鑽の末、2014 年、遂にそれは、
"MAGNUM OPUS"となって究極的進化を
遂げました。

1980 年から脈々と続いてきた
トランスペアレントの歴史を燦然と
彩る第五世代のフラッグシップモデルと
して、

"MAGNUM OPUS"は、ケーブル構造、製
造技術、ネットワーク精度など、
あらゆるレベルでのパフォーマンスの頂
点に君臨します。

その偉大なる純粋音楽信号伝送能力がも
たらす絶妙なるリアリティーは、音楽に浸
るひと時に、えも言えぬ深い喜びをリスナ
ーにもたらすことでしょう。

“MAGNUM OPUS”が目指したものの、それは、
これまでの限界とも思われてきた“OPUS MM2”のさらに先を探るエンジニアリングの境地。

■新しいケーブル設計/製造技術、新しいネットワーク技術、そして新しいネットワークモジュール化技術の集大成：

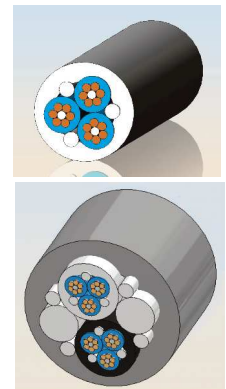
●新しいケーブル設計/製造技術

“MAGNUM OPUS”のエンジニアリングにおける到達目標の一つは、

より大きな電流駆動力とケーブル自身の基本性能としてのより高いS/Nを得ることでした。

電流駆動力を増すにはケーブルゲージをこれまでよりもさらに太くしなければなりません、それは同時に、アッセンブリーの困難さをも招きます。これまでにないほどのS/Nの限界に迫るためにはケーブル線材の緻密に計算された構造設計と、それを現実のものとする高い製造技術が求められます。その両立がケーブル自身の電氣的性能を際立たせるわけですが、特に、“MAGNUM OPUS”の製造工程では設計目標に対して寸分の狂いもないアッセンブリーの厳格化を図るため、最も高度に熟練した技術者によって、完成までに24ステップにも上る複雑な工程をこれまでのMM2シリーズよりも遥かに時間を掛けたゆっくりとしたスピードで進めてゆきます。

“OPUS”シリーズの導体は極太リッツ線構造を採用。銅線を1本ずつインシュレーションし、撚り合わせて束ねるとい
うその手法は、製造工程と端末処理工程において極めて高価な代償を求めますが、抜群の過渡応答、群遅延の少なさなど、優れた裸特性を実現。しかも“MAGNUM OPUS”では、これまでの“OPUS”シリーズよりも、さらにきめ細かく、
より強固に撚り合わせ、低ノイズ・低共振という電氣的特性の揺るぎない性能を獲得しています。スピーカーケーブル
では、射出成型の後丁寧に表面研磨された純度99.999%のOFHC銅線を高純度ポリプロピレンで堅固に絶縁処理した
12本の芯線によって構成された導体のトータルゲージは、実にトランスペアレント・オーディオケーブル史上最大の
9AWGを越す太さに達し、大電力のハンドリング能力がより高められています。



その導体はもう一本の同一構成の導体と撚り合わせて、+/-のツイストペアを構成します。

ツイストペア構成はコモンモード・ノイズリダクション効果に優れ、トランスペアレントのケーブルを特徴

付けるネットワークの効用をより高めます。また、ジャケットと導体の隙間には太さの異なる絶縁体を巧妙に充填配備することで、引き回しでの曲がりなど実使用状態でも線間隔と撚り密度の変化を起こさず、電氣的特性は常に一定に保たれています。

リッツ線の撚り合わせ、絶縁外皮の装着、絶縁体の押し出し、導体のツイスト、外皮への充填など、“MAGNUM OPUS”での

これらすべての工程の注意深く慎重な、時間を掛けた作業は非常に生産効率が悪く月に数ペアの製造しか叶わないほどです。

端末スピードラグには驚異的な低接触抵抗のテルリウム銅+金メッキの端子を装備。そうして仕上がったケーブルの特性は、インダクタンスとキャパシタンスのバリュートツイストペア構造によってもたらされるノイズブロック特性などの電氣的性能において極めて高い正確性を安定的に実現し、よりパワフルで圧倒的に高いS/Nを獲得しています。



●新しいネットワーク技術

“MAGNUM OPUS”のケーブル設計/製造技術の革新は、ネットワーク精度のさらなる向上を促しました。ネットワークはオーディオ帯域に干渉して S/N や信号品位を悪化させる高周波ノイズをフィルターリングすると同時に、ケーブルの可聴帯域内における電氣的共振を抑制し、信号の純度を高いレベルで守るトランスペアレント独自の優れた技術です。ケーブルはわずかではあれ、それ自身が L/C/R 成分をもちます。そしてそれは、ある時定数の電氣的共振回路を形成し可聴帯域内で信号に作用しスペクトラムを滲ませます。また、外部からの RF ノイズを誘い込むアンテナとしても働き、微小信号を変調させます。

トランスペアレント・スピーカーケーブルは素材と構造の根源的な見直しに加えて、そうした電氣的時定数を、線材の種類や長さごとに個別に最適化して補正する並列ネットワークを搭載しています。それは、オーディオ信号のパスバンドのリップルや位相を乱さない高度な RF フィルターで 100kHz 以上の高周波を効果的に除去し、同時に 2kHz 前後に発生する共振を 15Hz 以下に押し下げます。信号経路を一切邪魔せずに、ロスなく共振と RF ノイズを除去してオーディオ信号の伝送忠実度を格段に向上させます。

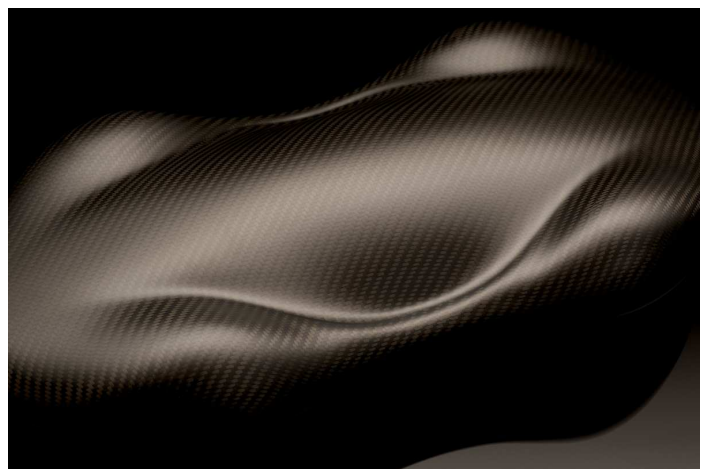
このネットワークは、元来“OPUS”シリーズでは、接続されるアンプやスピーカーなどのコンポーネントのインピーダンスに応じて個別に設計されていますが、“MAGNUM OPUS”ではそのネットワーク定数を、インダクタンス誤差千分の一マイクロヘンリー、抵抗誤差数千分の一Ω、キャパシタンス誤差を pF 単位にまで追い込むという厳密なスペック管理を行なっています。

1ペアを造るのに最低 10 日を必要とするほどの、この新設計によって一段と精度を高めた“MAGNUM OPUS”のネットワークは、第一の技術要素で達成された厳格なケーブル・スペックとの相乗作用とも相まって究極の精度を実現しています。



●新しいネットワークモジュール化技術

そうした優れたネットワーク性能を保持するためには、ネットワークのモジュール化に於ける並外れた技術が必要です。“MAGNUM OPUS”に採用されたのは、あたかもブガッティ・ヴェイロンやバガーニ・ウアイラなどのスーパーカーを思わせる優美なフォルムを持つカーボンファイバーのハウジングとノニルフェノール 2 液性エポキシ・レジンによる 8kg を超える究極の重量級ネットワーク・モジュール化技術。ハウジングの美しいアウトラインを形作る曲面をもつカーボンファイバーと強固なモジュール・レジン、そしてそれらを支えるデルリン製スパイクが一体となった強固なその構造は、外部からの機械的振動と内部回路の電氣的共振による干渉をシャットアウトし、ネットワークの厳格な精度に微塵の乱れをも与えません。



“MAGNUM OPUS”で実現したケーブル設計・製造テクニックの限界へのこうした挑戦がもたらした偉大なる純粋音楽信号伝送能力は、音楽のリアリティーを左右する三つの要素を大きく改善します。それは、基音と倍音のバランスにおける正確な再現能力である「トータルバランス」と、極微小な音から壮大な音までのスケールのリアリティーを示す「ダイナミックレンジ」、そして、空間に散りばめられる反響の自然な豊かさを顕わす「スペース感」。まさに、“MAGNUM OPUS”は、そのすべてを未踏の領域へと誘います。

T R A N S P A R E N T

GENERATION **5**
MAGNUM OPUS



“MAGNUM OPUS”

INTERCONNECT CABLE				SPEAKER CABLE	
シングルエンド RCA		バランス XLR		スタンダード	
モデル名	価格¥(ペア/税別)	モデル名	価格¥(ペア/税別)	モデル名	価格¥(ペア/税別)
MOSE 1	2,680,000	MOBL 1	4,500,000	MOSC 8	8,300,000
MOSE 1.5	2,780,000	MOBL 1.5	4,600,000	MOSC 10	8,550,000
MOSE 2	2,880,000	MOBL 2	4,700,000	MOSC 12	8,800,000
MOSE 10	3,050,000	MOBL 10	4,930,000	MOSC 15	9,200,000
+5 FEET(+1.5m)	+280,000	+5 FEET(+1.5m)	+400,000	MOSC 20	9,950,000

※GENERATION 5 <MAGNUM OPUS>は、接続コンポーネントとのインピーダンス整合を究極的に高めるため受注生産により一品ずつネットワークのカスタム較正を行いません。